



南あわし 11



秋彩



湊小学校5年生がモチ米の稲刈り

湊小学校5年生16人が小学校近くの川野^{かずろう}計郎さんの田んぼで稲刈りを行いました。小学生は今年初めてモチ米を栽培。6月上旬に田植えを行い、これまで稲の成長をずっと観察してきました。この日は昔ながらの収穫方法を学んでもらおうと、川野さんが鎌の使い方や収穫した稲をわらで束ねる方法などを実演。その後、大きく育った稲を子どもたちが一生懸命に収穫しました。収穫されたモチ米は子どもたちによって加工され、11月に行うオープンスクールで地域の人たちと食べる予定です。(10月10日撮影)

市政ひろば	2~7
お知らせ	8~13
情報瓦ばん	14~15
まなびの扉	16~17
いきいき健康生活	18~19
心のかけはし	20~21
まちかどトピックス	22~23
文化・芸能祭、郡史の拾い読み	24

市を売り出そう！物産展に出店



▲会場を盛り上げるサンちゃん(左)、サラちゃん(右)

市や商工会、農協、水交會等で組織される特産物販路拡大・物産展協議會が、10月6日に行われた「西宮酒ぐらルネサンスと食フェア」と10月7日、8日に行われた「大阪あきない祭り2012」に参加しました。同イベントへの



▲「パチエビ」を販売する沼島漁業協同組合(上);西宮酒ぐらルネサンスと食フェア、新鮮な野菜を求め集まった大勢の人たち(下);大阪あきない祭り2012)

参加は今年で3回目となります。玉ねぎを初め、南あわじ市産の新鮮野菜や沼島産の魚介類、乳製品、アイスクリン、地酒、米粉のピンス焼き等を販売したほか、淡路瓦や淡路島の観光のPR、ゆるキャラの舞台イベントに出演しました。今回は、天候にも恵まれ、本協議会ブースには終始多くの人が列を作り、出店者の中には持ってきた商品が完売になるなど、阪神間の消費者の購買力に改めて驚かされたのと共に出店者それぞれの商品に更なる自信を持つ結果につながりました。

災害時における応援協定を締結



▲市内の社会福祉法人の関係者と中田市長

市では、災害が発生したときの避難所確保やライフライン復旧のために市内で活動する事業者と様々な協定を結んでいます。近い将来起きるとされている東南海・南海地震などの大きな災害が発生した時のために、市では44箇所の避難所を確保しています。しかし、障害を持つ人や高齢の人のように介助を必要とする人にとって、通常の避難所での生活は

困難なものです。

そういった人たちが避難できるように市役所中央庁舎で10月11日、市内の4つの社会福祉法人と協定書を締結し、それぞれが管理する特別養護老人ホームを災害時の福祉避難所として指定しました。この日、指定されたのは「緑風館」、「どんぐりの里」、「翁寿園」、「すいせんホーム」、「太陽の家」と市営の「さくら苑」です。

また10月12日には、災害時に電気などのライフラインが寸断した際の応急対策業務への組織的な協力活動を目的として、兵庫県電気工事工業組合淡路支部と協定書を締結しました。



▲協定書に署名する兵庫県電気工事工業組合の有田憲史淡路支部長

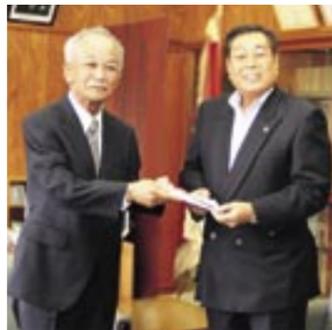
映像への思いを熱く語る



▲子供たちに映画づくりについて熱く語る塩屋 俊監督

アジア国際子ども映画祭ブロック大会の表彰式に先駆け西淡公民館で9月29日、映画「Oからの風」の上映会と同時映映の塩屋 俊監督を迎えての講演会を開催しました。同映画は飲酒運転による交通事故で息子を亡くした母親が道路交通法の改正に奮闘する実話を映画化したものです。上映後の講演会で塩屋監督は「道路交通法改正に奮闘する母親のニュースを聞き、自分ができることを考えた時に映画を作ることになった。映画の役割は飲酒運転はダメや子どもを思う母親の愛情などの「思いを伝える」ことにある」と話しました。塩屋監督はアジア国際子ども映画祭で映像を制作した子どもたちに「映像で何を作り、何を伝えたいのか。そのためにどのような瞬間を撮りたいのか。ビジョンを持って映像を作ることが大切です」と伝えました。

JAあわじ島が新米を寄贈



▲森 紘一組合長(左)から中田市長へ目録が手渡されました

JAあわじ島(森紘一組合長)から地元産特選の新米キヌヒカリ405kgが寄贈されて市内小中学校24校の米飯給食(約4600人)で振る舞われました。

寄贈は、子どもたちに農業と食への感心を深め、正しい食生活の習慣をつけてもらう「食農教育」の一環として今年で5年目となるものです。10月4日、広田小学校で森組合長から中田市長へ目録が手渡されたあと、贈られた新米で炊かれた給食を、1年生の教室で児童と一緒に味わいました。児童たちは新米をほおぼり「今日の飯は特別おいしい」と喜びいっぱいでした。



▲寄贈の新米は市内小中学校の給食で振る舞われました

畜産共進会・食まつり開催



▲共進会で自慢の牛を牽く生産者たち

市畜産共進会が淡路島牧場で9月29日、10月7日に開催され、表彰が行われました。また9月29日には食まつりも開催され、牛乳や野菜などが販売され大勢の人で賑わいました。共進会入賞者一覧(敬称略)

- ◆名誉賞▽未経産ⅡHAIレディースリング ガボアー フラワー(淡路農業技術センター・八木)▽経産Ⅱアリストアドベントスターフタゴ(山田光雄・志知)
- ◆名誉賞Ⅱしずふく(安田成昭・神代)
- ◆最優秀賞Ⅱゆみまる(前川卓也・松帆)、ひらみ(澤内儀一郎・志知)、まるひと(原田健二・倭文)、ふく(福原繁明・津井)、よしふく(中島義晴・広田)、あさみ2(斉藤克己・津井)
- ◆優秀賞▽未経産Ⅱバドジョングサンシー(山口貴士・北阿万)▽経産Ⅱジャルベリーエフ(堤茂樹・賀集)
- 【和牛の部】
- ◆名誉賞Ⅱしずふく(安田成昭・神代)
- ◆最優秀賞Ⅱゆみまる(前川卓也・松帆)、ひらみ(澤内儀一郎・志知)、まるひと(原田健二・倭文)、ふく(福原繁明・津井)、よしふく(中島義晴・広田)、あさみ2(斉藤克己・津井)

和牛のオリンピック出場

清川浩平さん飼育の肥育牛



▲清川浩平さん

5年に一度の和牛のオリンピック「第10回全国和牛能力共進会」に清川浩平さん(広田)の飼育する肥育牛「望号」が県代表として出品されました。全国規模の和牛品評会、通称「全共」に市内から肉牛で



▲全国和牛能力共進会へ出品される望号。9月21日撮影

第23回全国消防操法大会に出場

第23回全国消防操法大会が10月7日、東京都江東区「東京臨海広域防災公園」で開催され、ポンプ車の部に兵庫県代表として、市消防団の神代第1分団が出場しました。

大会では、市からの応援団や東京淡路会の会員などからの応援を受け、団員たちはこれまでの練習の成果を大いに発揮。初出場ながら的確な行動に力強い操法を披露し、その姿は今後の消防団活動を大いに期待させるものでした。



▲全国の舞台で操法を披露する神代第1分団の団員たち

たむらけんじさん淡路島観光GM就任

淡路島好きで知られるタレントのたむらけんじさんが10月11日、淡路島3市と淡路島観光協会から「淡路島観光GM」に任命され就任を行いました。



▲淡路島GM任命書を受け取ったタレントのたむらけんじさん

島観光GM（ゼネラルマネージャー）に任命され就任会を行いました。

会見でたむらけんじさんは「淡路島は良い所だが観光客が意外と少ない。真剣にアイデアを考えていきたい」とあいさつ。また「①明石海峡大橋の高速料金の値下げ交渉②島外からのスポーツ合宿誘致③スポーツ大会誘致④映画・ドラマのロケ地誘致」に取り組みたいと意欲を燃やしていました。

サンライズマックジムがオープンしました

サンライズ淡路において10月7日、元メジャーリーガーのマック鈴木さんが監修するサンライズマックジムがオープンし、それを記念した交流イベントが行われました。交流イベントでは、島内の野球チームに所属する中学3年生7人が、マックさんからバランスボールやダンベルを使ったトレーニングの講習を受けました。

ジムには本格的な筋力トレーニングの器具だけでなく、

暴力追放運動で功労者に表彰

受賞者一覧（敬称略）

◆全国少年警察ボランティア協会少年補導荣誉章表彰◎谷池弘士（津井）◆全国防犯協会連合会防犯荣誉章表彰◎森丞（福良）◆近畿防犯協会連絡協議会表彰◎寺岡博（福良）◆全国防犯協会連合会防犯荣誉章表彰◎飯田寛治（松帆）◆兵庫県防犯協会連合会表彰◎小梶照美（松帆）、古池武郎（福良）◆南あわじ防犯協会表彰◎東敬輔（神代）、橋本正（松帆）、曾根輝宏（湊）、松並弘子（福良）、阿那賀地区防犯グループ、南あ



▲暴力追放運動・安全安心まちづくり市民大会表彰式（10月13日、西淡公民館）

運動不足解消のための簡単なトレーニングを行う器具も用意されており、女性や高齢者でも安心して使うことができるようになっていきます。また不定期にマックさんが訪れ、20年以上のプロ野球選手としての活動や他のスポーツ選手との交流で得た経験に基づいたトレーニング講習を行います。



▲中学生たちと話をしているマックさん

ふるさと納税

ご寄附ありがとうございます。詳細は市のホームページに掲載しています

ふるさと南あわじ応援寄附金

寄附状況の公表		(10月16日現在)	
区分	件数	金額	
南あわじ市内	413件	57,574,719円	
市外(島内)	56件	9,341,000円	
市外(島外)	253件	29,954,940円	
合計	722件	96,870,659円	

人形まつりを開催中です 淡路人形座

秋の人形まつりを淡路人形座移転後初めて福良港で行っています。今回の特別公演は平清盛にちなみ「二谷嫩軍記」須磨浦組討の段」や「奥州秀衡有鬘塚 鞍馬山の段」、美福門院がモデルと言われ「玉藻前囃子 神泉苑の段」などの上演を予定しています。

特別公演1

▼内容 ①玉藻前囃子 神泉苑の段 ②奥州秀衡有鬘塚 鞍馬山の段

▼日時 11月1日(木) ①午後3時 ②午後4時



▲「玉藻前囃子 神泉苑の段」の一場面

特別公演2

▼内容 一谷嫩軍記 須磨浦の段

▼日時 ①11月10日(土)、15日(木)、24日(土) ②11月11日(日)、25日(日)

※特別公演2の上演日のその

他の上演時間には「壺坂観音霊験記 山の段」を予定

バックステージツアー

▼内容 公演鑑賞者を対象に普段見られない舞台裏を座員の解説を交えて見学

▼日時 11月4日(日)、10日(土)、11日(日)、17日(土)、18日(日)、25日(日) 午前11時の公演終了後

▼定員 20人

▼内容 ①親子1グループ(2人以上で1人無料) ②夫婦2人で1人無料

▼日程 ①11月08日(木)「いい親の日」②11月22日(木)「いい夫婦の日」

淡路人形座×うずしおの郷カラオケ大会本選

▼内容 ①カラオケ大会本選(特別審査員：伍代夏子氏)

②灘黒岩水仙郷PRコーナー ③戎舞 ④地元有志によるステージイベント

▼日時 11月23日(金) 午前10時～午後1時

▼場所 淡路人形座周辺特設ステージ

淡路人形座 ☎52・0260

ふれあい市長室

みんなで守り・育てる地域公共交通をめざし

南あわじ市長 中田勝久

現在、市内を巡回するコミュニティバス「らんらんバス」を運行しておりますが、昨年度約7万人の方々にご利用いただきました。しかし、いろいろな方々からご意見やご心配をいただいております。

コミュニティバスに着手した経緯は、高度成長期を経て、自家用車を利用する方が急増し、路線バスの利用者が激減しました。民間運行事業者の経営は悪化し、事業者へ行政が多額の補助金を出し続けておりましたが、路線廃止に至るようになってまいりました。その後、学生さんや高齢者などの交通弱者を何とか支援するためにコミュニティバスを市が独自で事業化いたしました。県下でも特に充実した内容であると国・県の担当部局から評価をいただいております。

事業化の目的は、単に現在の交通弱者を救うためだけでなく、今後急速に進む高齢化を見据えて実施したものであり、また、事業化するためには短期間ではできず、許認可に係る期間や、コスト、便数、財政的負担などを実証しながらより良い対策を探る必要性があります。

現在、南あわじ市の75歳以上の人口は16%を超え、65歳以上は28%台、60歳以上になりますと37%余りを占めています。一方15歳以下を見ますと約17%と非常に少なくなっており、約55%の生産年齢人口(15歳から64歳)の方々が年少者及び高齢者を支えている人口構成となっております。

仕事を持つ家族の方が常に交通弱者の方を送迎することは困難な状況になってまいりました。併せて、高齢者の交通事故が増加傾向にあり、ご家族の方が運転免許証の返上を高齢者の方に求められていることが多くなっています。

高齢化が進むにつれ、交通弱者がより一層増加してまいります。高齢者の方や障がいがある方々の移動手段を確保することが行政としての最も重要な役割の一つです。しかしながら、この移動手段の確保を含め、地域公共交通を安定した持続可能なものとしていくためには、行政だけではなく、地域住民、事業者等が、それぞれの役割により協働で「みんなで守り・育



るるる地域公共交通の「マイバス意識の考へのもと、身近な生活のための移動手段となるよう取り組んでいく必要があります。

らんらんバスが総合的にスタートして5年が過ぎようとしています。今年度において、地域公共交通検討委員会の皆様には様々な議論をいただき、南あわじ市生活交通ネットワーク計画に関する答申をいただきました。その答申を踏まえ、平成25年4月から新しい試みに挑戦します。財政的には、国・県より約8割の支援があり市は2割の負担で済みます。

今後とも引き続き最善の方法を見い出してまいりたいと考えておりますので、市民の皆様におかれましては、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

- ◆ 鳴門市市長賞
- ◆ 渡辺 里佳子 興除中(岡山)
- ◆ 東かがわ市長賞
- ◆ 松岡 理沙 栗林小(香川)
- ◆ 南あわじ市長賞
- ◆ 野水 秀穂、瀧口 茜 (淡路三原高校)
- ◆ 兵庫県知事賞
- ◆ 清水 美緒奈 三島小(大阪)
- ◆ 高梁中学校科学部 A (岡山)
- ◆ 大会会長賞

【映像部門大会結果】

今回の入賞作品は、本市で11月24日に開催される本選大会にノミネートされます。

この大会は俳優で歌手の杉良太郎さんが子どもたちの心の中を映像作品を通して知ろうと同映画祭を提唱して2007年にスタート。今年「あなたにとっての命」をテーマに79作品の応募がありました。身近な生き物の生死から「命」について考えたり、生きていくために必要な水に注目したりと子どもたちの素直な心が表現されていました。



▲アジア国際子ども映画祭関西・四国・中国ブロック大会で入賞した子どもたち

子どもたちが映像制作 ブロック大会表彰

- ◆ うずしお観光大使賞
- ◆ 高梁中学校科学部 B (岡山)
- ◆ 実行委員長賞
- ◆ 佐々 比香莉 山東小(滋賀)
- ◆ 審査員特別賞
- ◆ 茨木市立三島小学校5年生 (大阪)
- ◆ 審査員特別賞
- ◆ 薬師神舞鈴、西庄 遥香 (淡路三原高校)
- ◆ 【ポスター部門大会結果】
- ◆ 大会会長賞
- ◆ 齋藤 友果 (淡小)
- ◆ 南あわじ市教育長賞
- ◆ 甲斐 聖奈 (八木小)
- ◆ 審査員特別賞
- ◆ ロハスウスタヒサマリヤ (あわじ特別支援学校)

滞納ゼロ作戦

～悪質な滞納は絶対許さない!!～

南あわじ市と島内2市及び洲本県税事務所では、11月、12月を全島一斉滞納対策強化月間として、税負担の公平性を確保するため「悪質な滞納者は絶対許さない!!」をスローガンに掲げ、財産の差押・自動車のタイヤロックの実施など滞納対策を強化します。

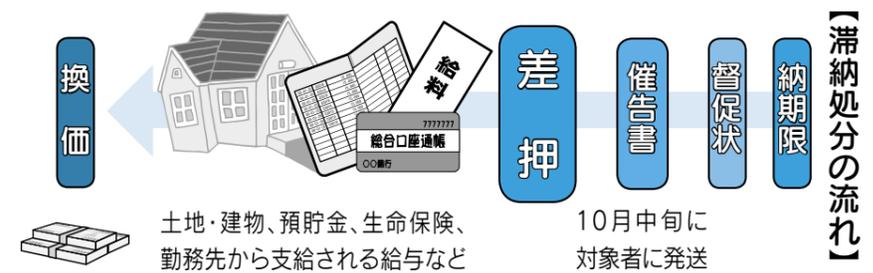


南あわじ市が昨年度に実施した滞納処分のための金融機関・年金機構・勤務先等への調査件数は、約5,000件にのぼります。さらに、滞納した人が市外に転出した場合も、転出先の市区町村に対し約600件の実態調査を行っています。また、差押えた動産の175件をインターネットでの公売により換価(税金に当てる)しています。

今年度も「悪質な滞納は絶対許さない!!」と強い意識の下、徴収業務を行ってまいります。納税をお忘れの人は至急納付してください。なお、滞納している人で納税が困難な人は収税課(☎43-5034)へ早急に相談ください。

平成23年度南あわじ市の差押等の実績

差押区分	件数
不動産	8
債権(給与・生命保険等)	328
車両	5
その他	2
交付要求	35
合計	378



今月の納税

固定資産税(普通徴収)・・・【4期】
納期限 11月30日(金)
 《納期限内に忘れず納付しましょう》

- ◆口座振替を利用する人は、預金残高の確認をお願いします
- ◆市税の納付には、納め忘れがなく便利な口座振替をご利用ください
- ◆今年度より納付書については、1期送付時に2期以降の納期分をまとめてお送りしています。(紛失した人は再交付しますので、市役所税務課、収税課または最寄りの総合窓口センターへお申し出ください)

◆滞納すると・・・?
 納期限内に納付いただけない人で、納付相談等もない人に対して滞納処分が行われます。滞納処分とは、納付いただけない人の財産を調査し、強制的に徴収することです。(差押・交付要求・換価・配当等の総称)
 まず収税課では、納付いただけない人に督促状を送付します。その納期までに納付いただかない場合、個人の財産の捜索、調査(金融機関、勤務先、取引先等)を実施し、財産を発見した場合には強制的に差押を行い換価(税金に当てる)されることになります。これらの調査や捜索は、法律の規定に基づき、滞納者に事前に了解を得ずに行うことができます。(国税徴収法第141条、第142条～第147条)
 収税課 ☎43-5022、収税課 ☎43-5034

アジア国際子ども映画祭

本選大会鑑賞者募集

日時: 11月24日(土) 14:30～会場: 文化体育館

今年のテーマは
 「あなたにとっての命」
 子どもたちが命について
 真剣に考えています

子どもたちが作成した3分間のビデオ作品でアジアの頂点を決める大会です。芸能界からたくさんのお応援団が来てくれます。淡路島で2回目の開催となる祭典の鑑賞者を募集します。今年の本選大会には杉良太郎さん、伍代夏子さん、w-indsのみなさんの参加がすでに決定しています。※本選大会情報を市ホームページで随時公開していますので確認ください

◆鑑賞者申込 (申込締切は11月7日(水) ※当日消印有効)

作品を出せなかった人や来年は応募してみようという人に一般席を抽選で手配します。

※詳細は市ホームページに掲載しています。

募集人数 500人

申込方法 往復はがきにて**1人1通に限り**応募できます。右の記入例を確認して、必要事項を必ずご記入ください。1枚で2人まで可。

その他 翌年、作品を応募して頂ければ優先的に席をご用意します。応募については事務局までご連絡ください。

◎実行委員会事務局(生涯学習文化振興課内)
☎37-3020

《往復はがき記入例》

往信

6560393

南あわじ市湊90-1

アジア国際子ども映画祭事務局

映画祭鑑賞係

行

[] [] [] [] [] [] [] [] [] []

返信

[] [] [] [] [] [] [] [] [] []

①郵便番号

②住所

③名前

①住所②名前③年齢④電話番号
⑤映画祭やゲストへの応援メッセージ
⑥アクセス方法(車・バス)
※必ず①～⑥全て記入してください。
※参加希望者名を全員記入してください。
1枚のはがきで2人まで可能です。

[] [] [] [] [] [] [] [] [] []

市内局番を確かめておかけください



南あわじ市役所
総合窓口センター
緑 庁舎 ☎44-3001
西淡庁舎 ☎37-3011
三原庁舎 ☎43-5021
南淡庁舎 ☎50-3031

【中央庁舎】
議会事務局 ☎43-5005
市長公室 ☎43-5002
総務部
総務課 ☎43-5001
防災課 ☎43-5006
情報課 ☎43-5003
さんさんネット ☎43-2345
選挙管理委員会事務局 ☎43-5004

【緑庁舎】
健康福祉部
福祉課 ☎44-3002
長寿福祉課 ☎44-3005
保険課 ☎44-3003
健康課 ☎44-3004
少子対策課 ☎44-3040

【西淡庁舎】
産業振興部
商工観光課 ☎37-3012
企業誘致課 ☎37-3046
水産振興課 ☎37-3013

都市整備部
管理課 ☎37-3014
建設課 ☎37-3015
都市計画課 ☎37-3016

教育委員会(教育部)
教育総務課 ☎37-3017
学校教育課 ☎37-3018
人権教育課 ☎37-3019
生涯学習文化振興課 ☎37-3020

【三原庁舎】
市民生活部
市民課 ☎43-5023
税務課 ☎43-5022
収税課 ☎43-5034
生活環境課 ☎43-5024

農業振興部
農林振興課 ☎43-5025
農地整備課 ☎43-5026
地籍調査課 ☎43-5027
農業共済課 ☎42-6210
農業委員会事務局 ☎43-5029

【南淡庁舎】
財務部
財政課 ☎50-3033
管財課 ☎50-3034

下水道部
企業経営課 ☎50-3036
下水道課 ☎50-3039
下水道加入促進課 ☎50-3041
会計課 ☎50-3040
監査委員事務局 ☎50-3050

税を考える週間

国税庁では、毎年11月1日～17日までの一週間で「税を考える週間」として、集中した広報・広聴活動をを行っています。

本年度は「税の役割と税務署の仕事」をテーマとして、e-Taxの利用促進に向けた情報を国税庁ホームページ等で提供します。

期間中、バルティで税に関する小学生の書道・ポスター、中・高校生の作文の入賞作品の展示を予定しています。

■洲本税務署
☎24・1212

11月は児童虐待防止推進月間です

育児や子育てに悩んだ時、虐待を受けたと思われる子どもを見つけた時などに、全国共通の番号によって近くの児童相談所に電話が繋がる仕組みが導入されています。

標語 「気づくのはあなたと地域の心の目」



※虐待から救うには大人の気づきと援助が必要で

■児童相談所

☎0570・064・000

家庭児童相談室

☎44・3013

社会保険料控除証明書が発行されます

国民年金保険料は、所得税及び住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。その年の1月から12月未までに納付した保険料が対象です。この控除を受けるためには、納付したことを証明する書類の添付が義務付けられています。

1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付した人は、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が11月上旬に送付されますので、年末調整や確定申告には必ずこの証明書(または領収証書)を添付してください。また、10月1日から12月31日までの間に今年はじめに国民年金保険料を納付した人は、翌年の2月上旬に送付されます。

なお、家族の国民年金保険料を納付した場合も、本人の社会保険料に加えることができますので、家族あてに送られた控除証明書を添付して申告してください。

■控除証明書専用ダイヤル ☎0570・070・117

■年金相談
日時 12月7日(金)
午前11時～午後3時

■場所 南淡公民館

■要予約・先着36人

■市民課 ☎43・5023

緑霊苑墓地使用者を募集

■区画 楓聖地・31号墓地
■使用者資格 市に6か月以上住所がある人、及び市に本籍又は墓地を有する人

■使用料 市内居住者25万円
市外居住者30万円

■維持費 年3150円(3年分を前納)

■申込期限 11月30日(金)

※応募多数の場合は抽選

■生活環境課 ☎43・5024

平成25年度市町交通災害共済加入募集

交通災害共済は年額500円で、交通災害時に共済見舞金が支払われます。

■見舞金対象事故 道路上で自動車や自転車等に乘っている時の衝突などによる事故、または歩行中これらの乗り物にはねられたりした場合

■見舞金額 治療実日数が3日以上以上の傷害に3万円、7日以上以上の傷害に4万円など

■共済掛金 年額500円(1人当たり)

■申込方法 加入申込書に必要事項を記入し、掛金を添えて、各総合窓口センターや支所等に提出

※申込書は各総合窓口センターや支所等に備え付けています。平成24年度に加入している人は、11月中旬頃に郵送されます

■申込期間 11月中旬以降

■生活環境課 ☎43・5024

県民まちなみ緑化事業の募集

兵庫県では、植樹や芝生化などの緑化活動に補助を行う「県民まちなみ緑化事業」を実施しています。

※対象地域など詳しくはお問い合わせください

■募集期間 11月30日(金)まで

■淡路県民局まちなみづくり建築課 ☎26・3213

幼稚園の入所園児の募集

■保育時間 午前8時30分～午後4時

■休園日 小学校に準ずる

■対象 市内在住の満3～5歳児

■入園料 3000円

■月額保育料 保育料1万1300円(減免制度あり) + 給食費等の諸費約5000円

※午後特別保育を希望しない人は保育料が6000円

■受付期間 11月12日(月)～16日(金)

■園学校教育課 ☎37・3018

狩猟シーズン到来

11月15日(木)～翌年2月15日(金)まで、狩猟が解禁となります。入山者、狩猟者は次のことに注意してください。

①入山者は、目立つ服装を心がけてください。また、白色タオルは鹿と間違えられやすいので使用を控えてください。わな

②狩猟者は、ルールを守り狩猟事故ゼロをめざしましょう

※二ホンジカ、イノシシの猟期は県全域で3月15日(金)までとなっています

■農林振興課 ☎43・5025

全島一斉清掃

ゴミのない美しい淡路島を島民の手で創りましょう。多くの参加をお願いします。

■日程 11月11日(日)

■生活環境課 ☎43・5024

防ごう高齢者虐待

高齢者虐待とは、高齢者を養護している家族、親族、同居人などや、介護施設等に従事する職員が行う虐待行為をいいます。家庭内や施設内で高齢者虐待が疑われる場合は、地域包括支援センターまで連絡してください。

■地域包括支援センター ☎44・3006

「安心・安全・信頼」の解体工事はお任せください!!

お気軽にご相談を... **松井開発運輸株式会社** 検索

※お見積りは無料です

南あわじ市湊1354 TEL 0799-36-5078

広告

さんさんネットの番組案内	
午前6時～	お知らせ①
午前7時～	さんさんニュース
午前8時～	いきいきライフ
午前9時～	さんさん企画番組
午前10時～	お知らせ①
午前11時～	市役所からのお知らせ
正午～	さんさんニュース
午後1時～	さんさん企画番組
午後2時～	いきいきライフ
午後3時～	市役所からのお知らせ
午後4時～	お知らせ②
午後5時～	他局との交換番組
午後6時～	さんさん企画番組
午後7時～	さんさんニュース
午後8時～	いきいきライフ
午後9時～	さんさん企画番組
午後10時～	さんさんニュース
午後11時～	さんさんニュース(再放送)
深夜0時～	さんさんニュース

体育会や市議会放送等の長編番組は、土曜・日曜の午前8時、午後1時～のさんさん特集拡大版として不定期で放送します。

詳しい番組の内容については、放送日の一週間前よりテレビのリモコンで**番組表ボタン**を押すと確認・視聴予約ができます。

今月の見どころ

南あわじ市総合防災訓練、いきいき百歳体操交流会、南あわじ市議会報告会、イングランドの丘 淡路牛乳フェアなどです。

さくら苑夜間パート介護職員募集

期間 12月1日(土)～翌年3月31日(日)
※更新有り
勤務時間 午後5時30分～午前8時30分
※実働9時間または13時間
勤務日数 1か月8日程度
賃金 月額約1万1000円
※交通費別途支給、労災保険加入

応募資格 ①ヘルパー2級以上を有する ②普通自動車免許を有する

募集人数 2人

選考方法 面接試験

申込方法 履歴書、写真、資格証の写しを郵送または持参

申込締切 11月12日(月)

さくら苑 ☎54・0421

なんだん福祉まつりが開催されます

吹奏楽の演奏や、小学生による豊年杵踊の発表、防災に関する講演などを行います。

日時 11月10日(土)
 午前10時～午後2時
 ※雨天時は17日(土)に延期

場所 賀集公民館、南淡福祉保健センター
 ※フリーマーケットの出店者を募集しています。詳しくはお問い合わせください

☎社会福祉協議会なんだん支部 ☎52・2515

秋季全国火災予防運動の実施

- ① 寝たばこは絶対やめる
- ② ストープは燃えやすいものから離れた位置で使用する
- ③ ガスこんろなどのそばを離れるときは必ず火を消す
- ④ 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する
- ⑤ 寝具や衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する



▲消火器 ▲石油ストーブ

- ⑥ 火災を小さいうちに消すために、住宅用火災警報器等を設置する
 - ⑦ 65歳以上の高齢者や身体の不自由な人を守るために、近隣の協力体制をつくる
- ☎防犯課 ☎43・5006

家庭用品等修理会の実施

壊れた日用品の修理会を次のとおり行います。(有料)

修理会の日時・場所

- ① 市役所緑庁舎 11月10日(土) 午前9時～11時30分
- ② 市役所西淡第2庁舎 11月10日(土) 午前9時～11時30分
- ③ 三原公民館 11月10日(土) 午前9時～正午
- ④ 南淡公民館 11月14日(水) 午前9時～正午

修理品の返却日時
 修理品受付会の翌日。返却時間は午後3時～5時。修理ができる品

包丁類、ハサミ類、カンナ類、洋傘の骨折れ・曲り
 ※コード・コンセントは、南淡公民館のみ受け付け
 ※修理対象品でも一部修理不可能なものがあります
 ※受付した場所での返却となります

☎淡路消費者団体連絡協議会 ☎26・3360
 ☎消費者協会(商工観光課内) ☎37・3012

等身大紙相撲大会が開催されます

食のブランド「淡路島」御食国月間リレーイベントとして等身大紙相撲大会のほか、淡路島の食材を使ったちゃんこ鍋の振る舞いや、ゆるキャラによるイベントが行われます。

日時 11月18日(日)
午前10時～午後2時

場所 イングランドの丘



▲等身大紙相撲

☎市商工会 ☎42・4721

**～守ろう！家族の命と財産～
住宅用火災警報器を設置していますか？**

皆さんの自宅に火災警報器は設置されていますか？ 住宅火災に死者の多くが高齢者で「逃げ遅れ」が原因によるものです。火災をいち早く知らせしてくれる**住宅用火災警報器**の設置が昨年6月に完全義務化されました。全国の設置率は77.5%、兵庫県は82.3%となっており、淡路地域においては**70.2%**となっています。



住宅用火災警報器の設置場所

- 各寝室(子供部屋も含む)
 - 階段(寝室がある階の踊り場上部)
- ※台所にもできれば設置しましょう

購入方法(推奨品=NSマーク)

電器店やホームセンター、家電量販店などで販売しています。NSマーク(日本消防検定協会の認定マーク)を目安に購入してください。



悪質な訪問販売にご注意ください!!

消防署職員などを装い、法外な値段で正規外の住宅用火災警報器を販売する悪質業者に注意してください。職員が皆さんの自宅を訪問して、あっせんや販売を行うことはありません。訪問販売で購入した場合は、クーリングオフの対象となり、契約日を含む8日以内なら無条件で解約できます。

☎淡路広域消防本部予防課 ☎24-2416
 南淡分署 ☎52-0119

設置後の点検・掃除も忘れずに!

◆定期的に作動確認

定期点検は最低1年に1回は行ってください。本体のボタンを押すまたはひもを引いて作動の確認をしてください。また、家族みんなで火災時の警報音を聞いてみよう!



◆汚れていたらお掃除

ほこりや汚れが付いた場合は乾いた布や十分に絞った布などで拭き取ってください。水洗いは絶対しないでください。※メーカーによってや機種によって点検方法や掃除の方法が異なるので、取扱説明書をご確認ください。

プロの証
近畿運輸局長認証

自動車分解整備事業

マイカー点検をしよう!

あなたのクルマ、車検だけ通ってれば安心ですか?自動車は、消耗品の集まりです。乗用車は1年毎の定期点検が義務付けられています。知っていましたか?調子が悪い、何か気になる...そんな時はラジオCMでおなじみの、黄色い看板が目印の自動車整備工場へ!

兵庫県自動車整備振興会 南あわじブロック

★大会結果は、情報課までお寄せください。☎43-5000 ☎43-5103、市大会規模以上
※大会結果は大会主催者側からの情報提供に基づき、作成しております。

◆市総合バスケットボール選手権大会 (10月7日、文化体育館)

◆ふれあい卓球大会 (10月14日、三原健康広場)

▽ダブルス▽1部①富士元・飛松組

○数字が順位。関係のみ掲載

◆市少年野球大会 (9月9、16日、三原健康広場他)

▽①広田少年野球クラブ②賀集少年野球クラブ

▽男子①Pitaras②AGAP EYS③Gymrats&Naughty Boys④Trinity

女子①Miharaマザーズ②淡路三原高③Twinkle④菊千代

◆第8回南あわじ市小学校陸上競技大会 (1位のみ) (10月3日・三原健康広場)

競技名	4年	5年	6年
60m走	男子 別處大輝(辰美)	勝本催都(広田)	服部佑亮(榎列)
	女子 尾崎彩萌(広田)	藤本奈菜子(松帆)	浦瀬愛李(福良)
100m走	男子 榎勢大樹(阿万)	艾原志盛(倭文)	納 基矢(市)
	女子 阿部優羽(賀集)	北本萌華(阿万)	土井麻椰(八木)
走り幅跳び	男子 島田拓実(神代)	長谷有真(広田)	山西啓斗(賀集)
	女子 竹谷瑞希(賀集)	豊原沙也加(志知)	水田萌々子(広田)
ソフトボール投げ	男子 鳥取飛勇馬(福良)	池田航将(湊)	齊藤烈矢(湊)
	女子 秦 花歌(灘)	助島ひかる(松帆)	橋本果林(広田)
200m走	男子 -	森脇悠吏(広田)	小嶋智貴(広田)
	女子 -	阿部楓華(阿万)	山崎有羽(賀集)
1500m走	男子 -	葭 壮太(辰美)	興津 武(湊)
	女子 -	山本 舞(辰美)	刑部美優(市)
800m走	男子 -	木下翔稀(市)	喜田蒼与武(神代)
	女子 -	松下千夏(灘)	松本留奈(市)
走り高跳び	男子 -	-	古田竜也(賀集)
	女子 -	-	松本留奈(市)
4×100mリレー	男子 神代A	広田A	広田A
	女子 広田A	阿万A	市A

大会結果

(敬称略)



ゆとりつくの臨時休業について

ゆとりつくの設備工事のため、クアハウスを下記の日程で休館します。

▽日程 11月6日(火)、8日(木)

※7日(水)は定休日です

ゆとりつく ☎36・5789

駐車場の貸し出しについて

福良財産区管理会では、駐車場の貸し出しを行っています。

露天5000円、片屋根6500円、シャッタ1付7000円(一部6000円)

※詳しくはお問い合わせください

福良財産区管理会(南淡公民館内) ☎50・3048

南あわじ市長選挙立候補予定者説明会

南あわじ市長選挙の立候補予定者説明会を次の通り開催します。関係者(各陣営2人以内)はお集まりください。

日時 11月22日(木) 午前9時

場所 市役所中央庁舎 選挙管理委員会事務局

また予定者説明会終了後、確認団体事前説明会を開催

☎43・5004

選挙運動とは？

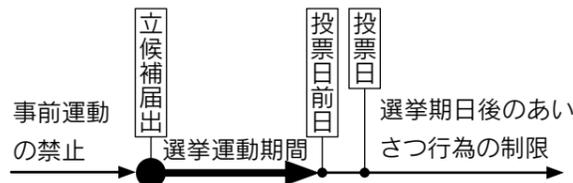
選挙運動とは、次の3つの要素を満たす行為のことです。

- ①特定の選挙において
- ②特定の候補者の当選を目的として
- ③投票を得、または得させるために、直接・間接を問わず選挙人に働きかける行為



◆選挙運動はいつからできるの

告示日に立候補届出が受理された時から投票日前日までです。よって立候補届出が受理される前の選挙運動は、事前運動として禁止されています。



選挙管理委員会事務局 ☎43-5004

◆すべての人に禁止されている選挙運動

- ★買収、★戸別訪問
- ★署名運動、★人気投票の公表
- ★飲食物の提供 (ただしお茶や通常用いられる程度の茶菓子等は除かれる)
- ★選挙運動のため自動車を連ねたり、隊列を組んで往来する等、氣勢を張る行為
- ★連呼行為 (ただし個人演説会や街頭演説の場所、午前8時から午後8時まで選挙運動用自動車の上での連呼行為は認められます)
- ★文書図画の回覧行為

「女性の権利ホットライン」強化週間

夫やパートナーからの暴力やセクシャル・ハラスメントなど、女性をめぐる様々な人権問題について電話相談に応じます。

☎0570・070・810

▽期間 11月12日(月)～18日(日)

▽時間 午前8時30分～午後7時(土日は午前10時～午後5時)

神戸地方方法務局人権擁護課 ☎078・392・1821

ふるさとひょうご記念貨幣が発行されます

クーポントリをデザインした記念貨幣が国から発行されます。1000円貨幣は11月上旬ごろから3週間、造幣局において申し込みを受け付けます。

500円貨幣は翌年1月から金融機関窓口において購入できます。



(サン・リガード)②桐原・小山田組(アグリ)③奈良・島田組(迷球会)③飛松・土井組(サン・リガード)②2部①保居・喜田組(アナガクラブ)②北原・久賀田組(つばさ)③大鐘・リチャード組(西淡クラブ)③谷口・汐崎組(アナガクラブ)③シグルス)▽1部①榎本向希(淡路三原高)②三宅真裕子(迷

球会)③山田邦光(迷球会)③濱口静(西淡クラブ)▽2部①北原珪(つばさ)②松谷一(迷球会)③原利民(迷球会)③五平地正章(ハジメ)▽シニア部①保居繁昭(アナガクラブ)②喜田正志(アナガクラブ)③松野善九郎(フレンズシブ)③久賀田泰子(つばさ)

福祉タクシー (車いす、ストレッチャー対応)

運転代行 好評運行中! (24時間受付)

- 南あわじ市「外出支援サービス事業」の契約業者です。
- 予約制。当日朝でもOK。年中無休。



みなとタクシー ☎36-2880、中央タクシー ☎42-0179、鳴門タクシー ☎52-0298

みなさんのお役に立ちます

- 植木剪定 ○大工・左官仕事 ○農作業 ○除草・草刈 ○軽作業
- 施設管理 ○清掃 ○毛筆筆耕 ○家事手伝い(掃除・洗濯・食事支度) など

お気軽にお電話下さい どんな仕事でもご相談下さい 会員募集中

(公社)南あわじ市シルバー人材センター

〒656-0478 南あわじ市市福永 358-1 (三原庁舎内) TEL / 0799-42-5339 FAX / 0799-42-6044

広田事業所 TEL / 0799-45-0012
福良事業所 TEL / 0799-52-0070
西淡窓口 TEL / 0799-36-2083



広告



募集

公営住宅入居者

政令月収15万8千円以下対象
(小学校就学前の子どものいる世帯等は、21万4000円以下)

さくら回地(賀集)
1戸、しだれ棟4・1号、3DK、単身不可、平成10年度建築。家賃月額2万6100円〜5万13000円

丸山漁民住宅(阿那賀)
1戸、1棟502号、3DK、単身不可、昭和56年度建築。家賃月額1万3900円〜2万74000円

阿那賀回地(阿那賀)
1戸、B棟303号、3DK、単身不可、平成2年度建築。家賃月額1万9300円〜3万8000円、駐車1台月額25000円

淡路島内の自治会、高齢者、女性、青少年などの地域団体(参加者20人以上)

総合窓口センター
申込締切 11月15日(木)

西淡公民館
申込締切 11月26日(月)

慶野松原荘スタッフ
勤務時間 午前10時30分〜午後11時の内7時間程度

走る県民教室(第5期分)
県の施設を見学するバスの借り上げ費用の一部を補助します。

淡路島内の自治会、高齢者、女性、青少年などの地域団体(参加者20人以上)

陸上自衛隊高等工科学校生徒(一般・推薦)

自衛官採用試験
職種 陸上自衛隊高等工科学校生徒(一般・推薦)

コミュニティ助成事業
(自治総合センターは、平成24年度コミュニティ助成事業の募集)

宝くじ
あなただけの宝くじ

淡路島民俗芸能フェスティバル
島内で受け継がれてきた伝統芸能・郷土芸能の発表、パネル展示、DVD放映など

淡路文化会館
淡路島民俗芸能フェスティバル

食のブランド「淡路島」オータムメッセ2012
淡路島のグルメ・スイーツの販売など

淡路文化会館40周年記念事業
式典・講演会「豊かなシニアライフにむけて」

淡路うずしおフェスティバル2012
音楽芸能発表・クラフト体験・お食事(淡路島パーガー等)など

労働基準監督署
労働基準監督署

労働保険適用促進強化期間
11月は労働保険適用促進強化期間です。労働者を雇い入れた事業主は労働保険に加入手続きをして、労働保険料を申告・納付することが義務付けられています。

淡路島観光協会案内
淡路島観光協会案内

淡路うずしお温泉感謝祭
うずしお温泉の湯元に感謝して神事、湯立、地区・同温泉組合などによる振舞いを行います。

南あわじ淡路島牛乳フェア
淡路島内の自治会、高齢者、女性、青少年などの地域団体(参加者20人以上)

福良港津波防災ステーション視察研修
淡路ファームパーク

犯罪被害者相談窓口
兵庫県警察被害者支援室

研究ふれあいDAY
子牛の体重当てや農業・畜産研究紹介など

司法書士会による相談
無料登記・法律相談

住宅の耐震相談会
住宅の耐震診断・改修などの相談



まなびの扉

働く婦人の家

◆クッキング教室

- ▽内容 家庭でできるクリスマスメニュー
- ▽日時 11月12日、19日(月) 午前10時
- ▽講師 「たにやんの店」店長
- ▽費用 材料費自己負担
- ▽定員 20人
- ▽申込締切 11月8日(木)
- ▽開催婦人の家 ☎43・2326

淡路人形浄瑠璃資料館

- ◆淡路人形浄瑠璃名場面
- ▽内容 一谷嫩軍記二段目 須磨浦組討の段
- ▽期間 翌年8月下旬まで

◆淡路木偶作り講座作品展

- ▽期間 翌年1月11日(金)まで
- ◆三原地区文化展
- ▽内容 小中学生の作品展
- ▽期間 11月11日(日)まで
- ◆淡路三原高校郷土部写真展
- ▽内容 宗虎亮氏・近藤和敏氏の作品

消費者協会公開講座

◆淡路人形浄瑠璃資料館

- ▽期間 11月15日(木) 月24日(月)まで
- ▽内容 「生命保険の基礎知識アラカルト」各種保険の見直しポイント
- ▽日時 11月25日(日) 午後2時〜約90分
- ▽場所 緑市民センター
- ▽講師 松尾英樹氏(生命保険文化センター)
- ▽参加費 無料
- ▽消費者協会(商工観光課内) ☎37・3012

みどりふれあい寄席

- ▽内容 ふるさとの歌(童謡)、落語(桂九雀ほか)
- ▽日時 11月10日(土) 午後1時30分
- ▽場所 緑市民センター
- ▽参加費 無料
- ▽緑総合窓口センター ☎44・3001

滝川記念美術館 玉青館

◆生誕150記念 田中正平展

- ▽期間 翌年1月14日(月)まで
- ▽入館料 大人300円
- ▽玉青館 ☎36・2314
- 田中正平博士生誕150年記念特別講演会
- ▽日時 11月11日(日) 午後2時
- ▽場所 賀集地区公民館
- ▽講師 嶋和彦氏、田中佐氏
- ▽参加費 無料
- ▽生涯学習文化振興課 ☎37・3020

淡路医師会市民講座 「肝炎の最新治療」

- ▽内容 ①淡路島における肝炎の現状 ②B型・C型慢性肝炎と肝臓の内科的治療の進歩
- ▽日時 11月25日(日) 午後1時〜3時
- ▽講師 ①西勝久氏 ②泉並木氏
- ▽場所 西淡公民館
- ▽参加費 無料
- ▽洲本医師会 ☎22・3515

淡路国分尼寺跡2



ぶんかざい 86

三原川中流右岸の八木新庄に位置する国分尼寺跡から出土した軒瓦です。八木国分にある国分寺跡の軒瓦とは異なり、重圏文(同心円状の輪っかを重ねた文様)や重郭文(長方形の枠を重ねた文様)と呼ばれる特徴的な軒瓦で、阿波国分寺跡(徳島市所在)の軒瓦をアレンジした文様と考えられています。尼寺での出土量が多く奈良時代後半期を代表するまさに「瓦のまち南あわじ」にふさわしい資料といえるでしょう。

▲出土した軒瓦(上:重圏文軒丸瓦 下:重郭文軒平瓦)

◎埋蔵文化財調査事務所 ☎42-3849

第42回阿波おどり体操講習会

- ▽日時 11月2日(金) 午後8時
- ▽場所 南淡公民館
- ▽費用 100円
- ▽阿波おどり体操振興協会(出田) ☎55・1111

そば打ち体験

- ▽日時 11月18日(日) 午前10時〜午後1時
- ▽場所 榎列公民館
- ▽講師 田村伊久男氏
- ▽参加費 無料
- ▽定員 25人※先着順

土で夢をカタチに!

- 夢をカタチにした人たちに よる講演会等を開催します。
- ▽日時 11月25日(日) 午後1時30分〜4時30分
- ▽場所 洲本市市民交流センター
- ▽講師 藤田和芳氏(天地を守る会代表取締役社長)ほか
- ▽参加費 無料
- ◎あわじFANクラブ(赤松) ☎80・5339・1378

浄瑠璃散歩してみませんか

- ▽内容 浄瑠璃発祥の地、大御堂(市三條)周辺を散歩
- ▽日時 11月3日(土) 午前9時〜午後3時
- ▽講師 鶴澤友球師ほか
- ▽場所 亀岡荘ほか
- ▽参加費 1000円(弁当代)
- ◎亀岡浄曲会(堀部) ☎90・2067・2020

天文学講座

- ▽内容 太陽系と銀河系宇宙
- ▽日時 11月24日(土) 午後7時30分
- ▽場所 神代公民館
- ▽講師 伊藤真之氏(神戸大学教授)
- ※参加無料。保護者同伴
- ◎神代天体ドーム再建準備会 ☎90・3616・3824

第103回神代天体観測会 「星座と星雲を見よう」

- ▽参加費 無料
- ◎ウインズ ☎43・2811
- ▽日時 11月10日(土) 午後8時
- ▽場所 神代小学校校庭
- ▽その他 悪天候時は神代地区公民館でプラネタリウム。保護者同伴
- ◎神代天体ドーム再建準備会 ☎90・3616・3824

まほろばinおのゝ公演会

- ▽持ち物 エプロン、タオル、三角巾、タッパー
- ▽申込締切 11月9日(金)
- ◎榎列公民館 ☎42・2393
- ▽内容 ①大歳久美子氏による箏演奏と語り ②榎列小学校6年生によるだんじり唄
- ▽日時 11月24日(土) 午後1時30分
- ▽場所 榎列公民館
- ▽参加費 無料
- ◎榎列公民館 ☎42・2393

ウインズ・きらら 「現代国際巨匠絵画展」

- 有名画家約50人120点の絵画を展示。パンやお菓子などの自主製品の販売もします。
- ▽日時 11月17日(土)〜19日(月)
- 午前10時〜午後6時
- ▽場所 エアロスペース

みんなの図書館

～本と心のふれあいの場～

☆開館時間/9:30～19:00

ただし、日曜日・祝日は、17:00まで

(緑・西淡公民館図書室は土曜日も17:00まで)

☆休館日/月曜日・祝日の翌日・月末整理日(平日)

●11月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	⑤	6	7	8	9	10
11	⑫	13	14	15	16	17
18	⑲	20	21	22	23	24
25	⑳	27	28	29	⑳	

※○はおやすみです

●顔をみて病気をチェックする本 猪越 恭也著 (PHP研究所)

吹き出物、目の充血、舌が白っぽい、肌の乾燥…。これらの症状は体が発する不調のサイン!体調を点検するための「顔の見方」や、症状改善のツボ、症状に適した食材を使ったレシピを紹介する。

●3つのなぜ ジョン・J・ミュージス作/三木卓訳 (フレーベル館)

緑公民館図書室 ☎44-3008

●できそこないのおとぎばなし いたう ひろし作(童心社)

ぼくの妹はいつもつまらない話を作って遊んでいる。今日は「悪いドラゴンが小人の国から魔法の石を盗んだ」と言い出した。魔法の石なんてあるわけがないのに…。物語の世界が動き出す、想像がふくらむ絵本。

●いも・くり・かぼちゃのスイーツ 信太 康代著(ブティック社)

西淡公民館図書室 ☎37-3028

●うれい回転ずし本日オープン! 佐川 芳枝作(講談社)

小学校4年生の潮くんが招待されたのは、うれいと妖怪がやってるといふ、ちょっと変わった回転ずし屋。天にも昇るおいしいおすしで、みんな笑顔に…なれるかな!?

●僕らがサッカーボーイズだった頃～プロサッカー選手のジュニア時代～ 元川 悦子著(カンゼン)

三原図書館 ☎43-5037

●ハウスキーピングブック クウネルおうち仕事課編(マガジンハウス)

リビングでも、キッチンでも、洗面所でも、小さな知識と工夫が家事をラクにしてくれるはず。掃除、洗濯、片付け、節約の知恵をイラストとともに紹介する。

●わたしのくつ 柴田 愛子文/まるやま あやこ絵(ポプラ社)

南淡図書館 ☎53-0234

三原図書館より 休館のお知らせ

11月23日(金)～30日(金)の間、蔵書点検のため、休館日とさせていただきます。

◎三原図書館 ☎43-5037

南あわじ市文化体育館 初回トレーニング講習会 受講者募集

トレーニングルームを利用する場合、初回のみ講習会を受講していただきます。

- 対象者 16歳以上の人
- 受講料 500円(市内)
- ※次回利用より200円(市内)
- 定員 6人(予約制)
- 講習時間 約1時間30分

日	曜日	第1講習	第2講習
18	日	10:00～	15:00～
29	木	14:00～	19:00～

※子ども連れの受講はできません

※11月23日(金)・24日(土)、12月1日(土)はトレーニングルームを臨時休業します。ご理解とご協力をお願いします。

◎文化体育館 ☎50-5077

11月の健康カレンダー

● 愛育班活動

内容	日曜日	時間	場所
お正月料理を作ろう	28 水	10:00~	沼島総合センター

● A型リハビリ教室

内容	日曜日	時間	場所
機能訓練を必要とする 64歳以下を対象(要予約)	30 金	10:00~12:00	緑保健福祉センター

● 健康相談

内容	日曜日	時間	場所
	9 金		三原保健センター
生活習慣病相談・栄養	12 月	9:00~10:30	緑保健福祉センター
相談・血圧測定など	21 水		西淡保健センター
	26 月		南淡福祉保健センター

● 乳幼児健康カレンダー

内容	日曜日	受付時間	場所
母親学級	15 木	13:15~13:30	
4か月児健康診査 (24年7月生)	27 火	12:30~13:00	
10か月児健康診査 (24年1月生)	20 火	12:30~13:00	
1歳6か月児健診 (23年4月生)	6 火	12:30~13:00	緑保健福祉センター
2歳児歯科健診 (22年8月生)	16 金	13:00~13:30	
3歳児健康診査 (21年10月生)	13 火	12:30~13:00	
強い歯大好き健診 (21年8月・22年2月生)	2 金	13:00~13:45	
育児相談	7 水	13:00~14:00	南淡福祉保健センター
(23年9月生)	12 月		西淡保健センター
(24年4月生)	21 水		緑保健福祉センター
	29 木		三原保健センター
食育講座赤ちゃん栄養サロン (24年6月生)	22 木	9:45~10:00	
遊びの教室(予約制)	8 木	9:30~9:45	緑保健福祉センター
発達支援相談(予約制)	8 木	13:30~	

● 献血

日曜日	受付時間	場所
12 月	11:30~16:00	パルティ

● いずみ会リーダー養成講座

内容	日曜日	時間	場所
食生活ほか健康に関する講座	5 月	10:00~	緑保健福祉センター
	20 火		

時間外診療病院

月	平成病院
火	平成病院 八木病院
水	中林病院 南淡路病院
木	翠鳳第一病院
金	中林病院
土	翠鳳第一病院

平日18:00~23:00
土曜13:00~23:00

休日応急診療所(区域消防南淡分署横)☎53-1536

診察日	9:00~16:30	19:00~22:30
3日(土)	柴田亮平 医師	西口 弘 医師
4日(日)	斉藤雅文 医師	富本喜文 医師
11日(日)	鈴木俊示 医師	高田育明 医師
18日(日)	穀内純江 医師	日笠久美 医師
23日(金)	高田育明 医師	橋田友孝 医師
25日(日)	富本喜文 医師	福田郁夫 医師

● 阿波踊り体操(いずみ会主催)

内容	日曜日	時間	場所
阿波踊り体操	7 水	10:00~	緑保健福祉センター
	21 水		

● 特定保健指導(YK教室)

内容	日曜日	時間	場所
「食事のとり方を調べてみよう①」 <small>やせてきれいになる 体重・腹囲・血圧測定(要予約)</small>	19 月	13:30~15:00	三原保健センター

※各種教室・相談のお問い合わせは、健康課☎44-3004まで

高齢者を抱える家族の会

認知症高齢者を介護されている人へ
介護の悩みを抱える人同士が、日ごろの思いを話す場です。
日 時 11月14日(水) 14:00~15:00
場 所 三原公民館
☎地域包括支援センター☎44-3006

四種混合ワクチンの定期接種について

三種混合と不活化ポリオワクチンを混合した四種混合ワクチンの定期接種が導入されました。平成24年7月以前に生まれたお子さまで、下記の対象者に該当する人は健康課へ申し出てください。
対象者 市に居住する生後3か月から90か月の間にある人。ただし、三種混合ワクチンとポリオワクチンの両方を未接種の人
☎健康課☎44-3004

健康大学講座 特別講演

演 題 「笑いは百薬の長~快適な生活は笑い与健康から~」
講 師 林家 花丸
日 時 11月15日(木) 15:00~16:30
場 所 西淡公民館大ホール
☎健康課☎44-3004

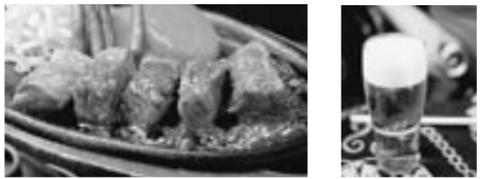
小児救急医療

◆小児夜間救急電話センター
毎日午後10時~午前6時までの間、島内医師が輪番で小児夜間救急診療を行っています。電話センターへ電話していただくと看護師が症状を聞き、必要な時は当日の担当医療機関を紹介します。
☎小児夜間救急電話センター☎44-3799
◆休日小児救急診療
日曜・祝日・年末年始の午前9時~午後5時までの間、みなと元気館内の洲本市応急診療所において、小児科医の輪番による小児救急診療所を開設し、救急患者に対応しています。
☎洲本応急診療所☎24-6340

あなたの生活習慣は大丈夫?

いつまでも充実した生活を送るためには健康である事が欠かせません。そのためには正しい生活習慣を維持することが重要です。

悪い習慣を見て心当たりがないか、自分の生活習慣を振り返り、当てはまる人はできることから改善していきましょう。☎健康課☎44-3004

	悪い習慣	改善ポイント
朝	<ul style="list-style-type: none"> 朝食をとらない 深酒などの不規則な生活リズムで朝起きる時間がまちまち 寝坊のため、出かける支度以外に何もできない 	<ul style="list-style-type: none"> 1日3食、バランスの良い食事をする 休日を含め、起きる時間を同じにする 少し早く起き、朝の散歩を行う 
昼	<ul style="list-style-type: none"> お昼は単品で丼ものや即席麺を食べる 食後はだらだらしている 朝を抜いたからといってお昼にたくさん食べる 	<ul style="list-style-type: none"> 食事は腹八分目にする 野菜を積極的にとり、外食なら単品でなく定食を食べる テレビを見ながらでもいいのでストレッチなどを行う 時間をつくり、少しでも歩く習慣をつける ちょっと遠くの店に歩いて食事をしに行く 移動はできるだけ歩みに。階段を利用する こまめに掃除をするなどして体を動かす
夜	<ul style="list-style-type: none"> 塩分や脂分の多い食事が中心 夜遅くまで起きていて、睡眠時間が短い 運動できる時間はあるのに、毎晩お酒を飲んでいる 	<ul style="list-style-type: none"> 肉の脂身は残す 食事の前半に野菜をたくさん食べる 夜寝る3時間前に食事をしない 週に2日は休肝日をもうける ゆっくりお風呂につかってリラックスをする 夜はぐっすり寝るために自分に合った睡眠法、睡眠時間を知る スポーツジムに入会したり、少し遠回りで歩いて帰宅してみる
休日・その他	<ul style="list-style-type: none"> タバコを吸う習慣がある 休みの日にも仕事に気がなる 休みの日には外に出ない お昼くらいまで寝ている 時間や量を考えずに間食する 	<ul style="list-style-type: none"> 喫煙の害を知り、禁煙をする 自分の体力を過信しないで無理をせずに休む 休日にも外に出て心と体のリフレッシュをする 運動サークルなどに入って体を動かす 間食は食事に影響がないように調整する 

●催し※要申込

行事名 日時 場所・費用等
①淡路三原高校 1,29日 働く婦人の家
生との交流 10:45~11:25
②アロマでスキ 5日 働く婦人の家、500円、20人、
ンシップ 10:30~ 1日締切、ハンドタオル持参
③親子あそびと 10日 働く婦人の家、500円、5日締
いろいろまん 10:00~11:30 切、エプロン・お茶・三角巾・お
手拭持参
④11月のお誕 19日 働く婦人の家、100円、15日締
生日会 10:45~ 切、お茶・お手拭持参



御原中学3年生と交流 (10月9日)

園子育て学習・支援センター ☎42-7703、9:00~16:00

子育て広場

スキンシップはお子さんの心と体を豊かに発達させます。優しく微笑みかけながら、お子さんをいっぱい抱きしめてあげましょう。

●出前ひろば (公園感覚の自由あそびの広場、申込不要)

ひろば名 11月の開設日 場所 時間
みどり 7,9,21,30 緑保健福祉センター 10:00
みはら 1,6,13,14,15,16,20,27,29 働く婦人の家 ~
せいだん 1,6,8,20,22,27,29 西淡保健センター 11:30
なんだん 7,9,21,28,30 南淡公民館

●年齢別ひろば※要申し込み

ひろば名 対象 開催日 時間 内容
ひよこ 0歳児 12日 10:00~ ニットキャップ製作、500円+材
料費、7日締切(働く婦人の家)
りす 1歳児 15日 みかんがり、400円、軍手・は
うさぎ 2歳児 14日 10:15~ さみ等持参、6日締切(榎列公
ぞう 3歳児 13日 民館・緑市民センター集合)

●自由あそびのコーナー (平日9:00~16:00)

場所 内容
働く婦人の家 常設の遊びのコーナー(ふれあいプレイルーム)
自由な時間に親子で遊ぶことができます。

広報クイズ

過ごし易い日が続く、何か新しいことに挑戦したくなる季節になりました。島内では「2012 淡路島ロングライド150」が開催され、参加者は爽やかな天気のもと自転車で島内を一周しました。さて、参加者は何km走行したのでしょうか?



▲淡路島の絶景を楽しみながら島内一周を目指す参加者

- ① 50km
② 100km
③ 150km
以上の中から番号でお答えください。(ヒントは広報22頁)

正解者の中から抽選で5人の方に、図書カード1,000円分をプレゼント! (当選は発送をもって発表にかえさせていただきます)

■応募方法 (全回答必須)

- ①クイズの答え、②住所、③氏名、④年齢、⑤広報または南あわじ市に対するご意見・ご感想をお書きの上、情報課までご応募ください。

■応募メ 切 11月9日(金) ※消印有効

〒656-0472 南あわじ市市善光寺 18-27

南あわじ市役所情報課広報クイズ係 宛

(メールの場合、件名に「広報クイズ」と記載)

kouhou@city.minamiawaji.hyogo.jp



▲QRコード 携帯電話のバーコードリーダーで読み取り、クイズに応募できます

育てよう健やかに、支えようみんな

~11月は子ども・若者育成支援強調月間です~

今、子供たちを取り巻く環境が深刻化している中で、「地域の子どもは地域で守る」という意識を持って、子どもたちを温かく見守り、支援する大人が求められています。



▲見守り活動を行う地域の人たち

無理のない範囲で、できることから実行する「地域のおじさん・おばさん運動」に、ご参加をお願いします。

◆活動例として...

- ①身近な子どもたちに「おはよう」「こんにちは」など声をかけながら、顔を見える関係、名前を呼びあえる関係を築きましょう
②危険な遊びやルール違反をしている子どもを目にした状況に応じて注意しましょう
③地域の祭り、子ども会活動などに積極的に参加し、子どもやその保護者とコミュニケーションを図りましょう

◆青少年なんでも相談室

青少年に関することであれば、なんでも結構ですので、お気軽にご相談ください。(秘密は厳守します)

日時 平日午後1時~4時

場所 西淡公民館・青少年育成センター内

青少年育成センター ☎37-3026

まちの動き

- 人口 51,021人(前月比-54人)
(男) 24,616人(前月比-17人)
(女) 26,405人(前月比-37人)
●世帯数 18,886世帯(前月比+3世帯)
※平成24年10月1日現在

結婚 いつまでもお幸せに

Table with columns: 夫氏名(地区), 妻氏名(地区), 婚姻日. Lists various couples and their wedding dates.

死亡 お悔やみ申し上げます

Table with columns: 氏名, 年齢, 地区, 死亡日. Lists deceased individuals and their details.

平成24年10月15日までの申出分(敬称略) ※この欄への掲載を希望する人は、届け出のときに窓口へお申し出ください

出生 はじめまして、すこやかに

Table with columns: 赤ちゃん, 性別, 保護者, 地区, 出生日. Lists newborns and their parents.

心のかげはし



阿那賀診療所 ☎39-0668

(月・木曜日) 9:00~12:00 14:00~17:00 (火・金曜日)

9:00~12:00 16:00~17:00 (水・土曜日)

9:00~12:00 伊加利診療所 ☎39-0886 (火・金曜日) 14:00~15:30

灘診療所 ☎56-0655

(月・金曜日) 9:00~12:00 14:00~17:15 (火・木曜日)

9:00~12:00 午後=往診・検査 沼島診療所 ☎57-0030

(月~金曜日) 9:00~12:00 14:00~17:15

地域の催しや明るい話題などが「こぞ」に載りましたら、気軽に広報係までご連絡ください。
☎43・5003(情報課)



モンゴルの人たちのために

JICAボランティア派遣 秦美紗都さん



▲モンゴルでの秦さんの活躍を激励する川野副市長

JICA(国際協力機構)の青年海外協力隊としてモンゴル中部にあるボルガン県に派遣される看護師の秦美紗都さん(広田)が9月19日、市役所中央庁舎を訪れ、川野副市長に意気込みを語りました。
看護師として楽しそうに働く母親の姿を見て看護師になろうと決心したと語る秦さん。看護師資格を取得後7年間は、大阪医療センターの救命救急センターの看護師として勤務。昔から海外で何かしたいと考えていた秦さんは「身につけた技術を途上国で役立てたい」と今年3月退職



▲モンゴルでの意気込みを熱く語る秦さん

これから2年間、現地の医療技術の向上に尽力します。
川野副市長は「日本と環境も習慣も違う中で、大変だと思いますが頑張ってください。また文化的な交流も是非行ってほしい」と激励。秦さんは「知識や技術を押し付けるのではなく、その現地にあった医療をサポートしたい。また小学生のころからしているバレーボールを通して交流したい」と話しました。秦さんは先月1日に出発。

淡路島を自転車で一周しました

古事記編纂1300年記念2012淡路島ロングライド150



▲参加者たちは島の景色を大いに楽しみました

淡路島を一周するサイクリングイベント「2012淡路島ロングライド150」が10月14日に行われ、全国から約2000人が参加しました。
参加者たちは、淡路島の自然豊かな景色を楽しみながら、1周150kmのコースを走り抜きました。
市内では、2箇所の休憩所が設けられ、灘では淡路手延素麺協同組合、灘地区老人ク



▲そうめんを食べる参加者

ラブにより手延素麺やおしるこが振る舞われました。また慶野松原ではウインズ・きららによる手作りパンや、淡路島酪農農業協同組合による淡路島ヨーグルトなどが振る舞われ、参加者たちは島の味覚に舌鼓を打っていました。

郷土の歴史と文化に酔いしれました

淡路島くうみ神話講座

今年古事記が編纂され1300年を迎えます。これを記念して郷土の歴史と伝統文化に触れてもらおうと10月6日、阿万公民館で淡路島くうみ神話講座が開催されました。
第一部は国の重要無形民俗文化財に指定されている「阿万の風流大踊小踊」が発表されました。緩やかなテンポの唄と太鼓に合わせて踊る「大踊」と



▲阿万風流小踊「諫太鼓踊」(右)、古事記「くうみ神話」を解りやすく話す武田信一さん(左)

唄と拍子木に合わせてリズムカクに踊る「小踊」を交互に披露。集まった人たちは郷土の優雅な踊りに見入っていました。
第二部は淡路地方史研究会長の武田信一さんを迎え、「古事記」と淡路島」と題して講演会が行われました。古事記が編纂された当時の歴史、そして古事記に書かれている「くうみ神話」についての話から始まり、天皇家と淡路島の深い関係

へと話が続いていきました。わかりやすい話に聴衆は古代ロマンに魅せられていました。

湊商店街で「みなとみらいフェスティバル」

「三味線・餅つき」で花嫁を迎え入れる風習を再現



▲花婿・花嫁役による嫁入りの演出に大勢が見入った

湊商店街で10月7日、三味線を弾きながら餅をつき、花嫁を迎え入れる風習を再現した催しが行われました。
湊地区で半世紀ほど前に途絶えた光景を復活させようと地区の大人や子どもたちが今年6月から協議と練習を重ねながら復活に臨みました。
クイーン淡路が務めた花嫁役の行列が商店街を進んで花婿を迎えられ、広場で三味線の音色に合わせた餅つきが披



▲三味線の音色に合わせて餅をつき、花嫁を迎え入れる風習を再現

露されました。
今では見られなくなった光景を一目見ようと大勢の人たちで賑わいました。

「沼島の盆踊り」を未来の子どもたちに

沼島伝統文化保存会



▲音頭に合わせて仮装して踊る踊り子たち

沼島の児童公園で10月6日、「沼島の盆踊り」の保存活動が行われました。
これまでの長い歴史の中で培われてきた沼島固有の伝統文化を次の世代へと保存伝承する必要があります。そこで沼島伝統文化保存会が中心となり、現在散逸している資料を体系的に整理し、映像などの資料として保存しようという取り組みが昨年からスタートしました。
沼島の盆踊りは市内各地で

行われる阿波踊りに由来する盆踊りとは異なり兵庫口説に由来するものです。盆に死者の供養のために踊られる「沼島の盆踊り」は霊と一緒に踊るため仮装するとも言われています。
当日は小雨が降る中、浴衣姿に花笠をかぶった踊り子が登場。独特の太鼓と音頭に合わせ、踊り子が「やんとせえ」と合いの手を入れながら軽快に踊っていました。
同保存会の磯崎剛会長は「しっかりと記録・保存して、子どもたちに引き継いでいきたい」と話していました。

おめでとう

国民体育大会出場

- ◆水泳 中尾 玲華さん(須磨学園高)
 - ◆軟式野球 蔭山 将和さん(阿万)
 - ◆ポート競技 山崎 元和さん(広田)
- 中尾さんと蔭山さんは選手として、山崎さんは監督として岐阜県で行われた第67回国民体育大会「ぎふ清流国体」に出場しました。



▲蔭山さん(左)と山崎さん

全国大会出場

- ◆ベタノク 山口 淑子さん(市)



▲山口さん

補導活動で表彰

- ◆兵庫県知事表彰 米田 佳実さん(志知)
 - ◆兵庫県知事感謝 飯田 寛治さん(松帆)
 - 船木 忠弘さん(湊)
 - 豊田 克文さん(志知)
 - 福原 和子さん(広田)
 - 有賀 佳美さん(志知)
 - 城越 康之さん(俊文)
 - 門田 照子さん(八木)
 - 木田 薫さん(神代)
- 謝
杉本 明義さん(複列)
引田 実さん(市)

農業功労者表彰

- 市内の農業振興に大きく貢献した人たちが表彰されました。
- ◆乳牛 原 由美さん(広田)
 - 久田 和孝さん(神代)
 - ◆和牛 原田 健二さん(俊文)
 - 竹内 長吉さん(北阿万)
 - ◆蔬菜 上田 隆市さん(俊文)
 - 伊勢 和明さん(松帆)

文化・芸能祭

●潮美台地区公民館

◆日程 12月2日(日)

◆内容 芸能祭(大正琴、郷土芸能「きつねおどり」、寸劇など)
=14:00~17:00

☎潮美台地区公民館 ☎52-0430

●賀集地区公民館

◆期間 11月3日(土)~4日(日)

◆内容 ①作品展示=9:00~17:00
②お茶席=4日(日)10:00~※無料
③バザー=4日(日)13:00~

☎賀集公民館 ☎54-0331

●北阿万地区公民館

◆期間 11月2日(金)~3日(土)

◆内容 ①作品展示=9:00~16:30
②芸能祭=3日(土)13:30~17:00

☎北阿万地区公民館 ☎55-0055

●灘地区公民館

◆期間 11月3日(土)~4日(日)

◆内容 ①作品展示=9:00~16:00
②芸能祭=4日(日)13:00~16:00

☎灘地区公民館 ☎56-0001

●緑文化祭(緑公民館)

◆期間 11月2日(金)~4日(日)

◆内容 ①作品展示=9:00~20:00※4日(日)は17:00まで
②小中学校作品展=9:00~20:00※4日(日)は17:00まで
③お茶席=3日(土)10:00~15:00

☎緑公民館 ☎44-3008

●三原総合文化祭(三原公民館)

◆期間 11月1日(木)~4日(日)

◆内容 ①作品展示=9:00~17:00※4日(日)は12:00まで
②芸能発表=3日(土)9:00~18:00
③お茶席コーナー=3日(土)10:00~15:00※100円
④ふるさとの味コーナー=3日(土)
※ちよほ汁・まぜご飯(無料150食、1食200円で250食)
⑤菊花展=9:00~22:00※夜間照明あり、9日(金)まで
⑥盆栽展=9:30~17:00※4日(日)は12:00まで
⑦小中学校作品展=9:30~17:00※11日(日)まで

☎三原公民館 ☎43-5038

●西淡文化祭(西淡公民館)

◆期間 10月27日(土)~11月4日(日)

◆内容 ①作品展示・姉妹都市交流展・幼保園小中学校
=9:00~17:00
②生花・盆栽=9:00~16:00
③お茶席コーナー=3日(土)10:00~※無料200席

☎西淡公民館 ☎37-3028

●福良芸術文化展・南淡文化展(南淡公民館)

◆期間 11月23日(金)~25日(日)

◆内容 ①作品展示=9:00~17:00※25日(日)は16:00まで

☎南淡公民館 ☎50-3048



『続三原郡史』拾い読み

まちの民俗芸能

8

机おどり・机くずし

机おどりは、天明年間、天災と重税に苦しむ農民が、為政者に対する抵抗として踊りはじめたもので、男が刀を持って切り込み、女が机で刃をかわして抵抗する様を表現した踊りである。農民が刀を持って為政者に刃向かう踊りは憚りがあるため、机おどりを崩し

て、武器を持たない農民が素手で立ち向かう様を表現した机くずしが考案されたという。盆に北阿万稲田南の若宮神社境内で踊られている。太鼓、拍子木でリズムをとり、「奥州安達原三段目袖萩祭文之段」の首頭で踊る。

小榎列踊り

榎列地区に江戸時代末ごろから行われているといわれる踊りで、手踊り(弓引き踊り)と傘踊り(信長湯上りの踊り)がある。太鼓の伴奏で、手踊りは五尺

が、平成十年ごろから復活させ、現在、小榎列郷土芸能保存会の手で保存伝承が行われている。

節、傘踊りは浄瑠璃くずしの首頭に合わせて踊る。戦後途絶えていた時期がある

南あわじ市の歴史がつまった一冊です!!
☎編集事務局

市長公室 ☎43・50002

URL: <http://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/>
E-mail: kouhou@city.minamiawaji.hyogo.jp

※文化 伝統芸能 県指定民俗芸能と淡路だんじり唄・和太鼓から抜粋